

平成 21 年 4 月 15 日

各 位

会 社 名 豊田通商株式会社
代表者名 取締役社長 清水 順三
(コード番号 8015 東証・名証第一部)
問合せ先 広報・IR室長 千野 裕輔
TEL (052) 584-5011

会 社 名 株式会社竹内製作所
代表者名 代表取締役社長 竹内 明雄
(コード番号 6432 JASDAQ)
問合せ先 取締役経営企画室長 神山 輝夫
TEL (0268) 81-1100

豊田通商株式会社及び株式会社竹内製作所の 資本・業務提携に関するお知らせ

豊田通商株式会社（以下「豊田通商」といいます。）及び株式会社竹内製作所（以下「竹内製作所」といいます。）は、両社の業務における協力関係をさらに強化すべく、資本業務提携契約を締結するとともに、同契約に基づく竹内製作所から豊田通商に対する第三者割当による新株式発行について、本日開催の竹内製作所取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の背景と目的

竹内製作所は、1963年の創業以来、「土」と「水」を事業テーマとして、ミニショベル・油圧ショベル・クローラーローダーの建設機械及び工業用攪拌機の完成メーカーとして歩んでまいりました。1971年にミニショベルを開発したのに続き、1986年には不整地作業に最適なクローラーローダーも開発、販売しました。建設機械の販売先は9割以上が海外であり、海外販売での実績をとおして蓄積された高い技術力、製造力、販売力を生かし、世界各地に製品を供給しております。

一方、豊田通商は、コア分野として位置付ける自動車関連事業に加え、非自動車関連事業の拡大によりバランスのとれた収益構造への変革を目指しております。

このような背景のもと、両社の建設機械事業の発展・拡大を目的として、①お互いの得意分野を生かした共同事業創出への取組、②シナジー効果の発揮、を大きな柱として、さらなる信頼・協力関係を構築し合うことで、両社の考えが一致しました。

2. 提携内容の骨子

(1) 共同事業創出への取組

豊田通商の国内外のネットワークを活用し、建設機械事業の新規マーケット（ブラジル及びその他中南米、ロシア、中近東、アフリカ）を開拓するとともに、竹内製作所の技術力、製造力、販売力を活用し、北米、欧州の既存マーケットの強化を目指してまいります。

(2) シナジー効果の発揮

豊田通商の生産調達、物流、IT機能、販売網と竹内製作所の高い技術力、製造力、販売力を組み合わせ、バリューチェーンの構築と機能強化に努めることを目的として、以下の事業を共同で展開してまいります。

①新興国(ブラジル及びその他中南米、ロシア、中近東、アフリカ)での

建設機械販売事業展開

②北米・欧州での建設機械販売事業の強化

③上記事業に付随する関連事業全般

また、双方の機能提供・活用による効率化の推進と企業価値向上についても今後鋭意検討してまいります。

3. 資本提携の目的及び内容

(1) 資本提携の目的

竹内製作所は、資本・業務提携による豊田通商との信頼・協力関係をさらに強固なものにするるとともに、事業規模の発展・拡大を実現するために必要な資金を調達することを目的として、豊田通商に対し、第三者割当増資を実施し、普通株式1,023,000株を割当ててことで合意いたしました。

なお、当該第三者割当増資実施後、豊田通商が保有する竹内製作所の保有株式数の割合は6.99%となります。

(2) 資本提携の内容（第三者割当による新株式発行要領）

① 発行新株式数	普通株式	1,023,000株
② 発行価額	1株につき	金 608円
③ 発行価額の総額		621,984,000円
④ 資本組入額	1株につき	金 304円
⑤ 資本組入額の総額		310,992,000円
⑥ 申込期日		平成21年4月30日（木）
⑦ 払込期日		平成21年4月30日（木）
⑧ 割当先及び割当株式数	豊田通商	1,023,000株
⑨ 前記各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件とします。		

(注) 詳細につきましては竹内製作所が本日別途開示しました「第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 両当事会社の概要

豊田通商

(1)商号	豊田通商株式会社	
(2)主な事業内容	各種物品の国内取引、輸出入取引、外国間取引、各種保険代理業務等	
(3)設立年月日	昭和 23 年 7 月 1 日	
(4)本店所在地	名古屋市中村区名駅四丁目 9 番 8 号（センチュリー豊田ビル）	
(5)代表者の役職・氏名	取締役社長 清水 順三	
(6)資本金の額	64,936 百万円	
(7)従業員数	28,153 人（連結）	
(8)大株主及び持株比率	トヨタ自動車(株)	21.57%
	(株)豊田自動織機	11.12%
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	6.18%
	日本マスタートラスト信託銀行(株)	4.02%
	(株)三菱東京UFJ銀行	3.30%
	三井住友海上火災保険(株)	2.83%
	あいおい損害保険(株)	1.92%
	東京海上日動火災保険(株)	1.91%
	資産管理サービス信託銀行(株)	1.74%
	日本生命保険(相)	1.45%
(9)竹内製作所との関係	<p>① 資本関係：竹内製作所の株式 120,000 株を保有しております。</p> <p>② 取引関係：竹内製作所より建設機械の仕入を行っております。</p> <p>③ 人的関係：該当事項はありません。</p>	

(注) 上記の内、(6)・(7)・(8)は、平成 20 年 9 月 30 日現在におけるものです。

竹内製作所

(1)商号	株式会社竹内製作所
(2)主な事業内容	ミニショベル・油圧ショベル・クローラーローダーの建設機械及び工業用攪拌機の製造・販売
(3)設立年月日	昭和 38 年 8 月 21 日
(4)本店所在地	長野県埴科郡坂城町大字坂城 9347 番地
(5)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 竹内 明雄

(6)資本金の額	3,321 百万円	
(7)従業員数	727 人（連結）	
(8)大株主及び持株比率	竹内 敏也	8.47%
	竹内 明雄	5.88%
	ジェーピーモルガンチエース オツペンハイ マー ジャスデツク レンディング アカウ ント (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀 行)	4.61%
	東京中小企業投資育成株式会社	3.92%
	株式会社テイク	3.91%
	竹内 好敏	3.26%
	株式会社八十二銀行 (常任代理人 日本マスタートラスト信託 銀行株式会社)	3.13%
	竹内 民子	3.13%
	伝田 林太	1.97%
	八十二キャピタル株式会社	1.56%
(9)豊田通商との関係	① 資本関係：豊田通商の株式 3,381 株を保有しております。 ② 取引関係：豊田通商に対し建設機械の販売を行っております。 ③ 人的関係：該当事項はありません。	

(注) 上記の内、(6)・(7)・(8)は、平成 21 年 2 月 28 日現在におけるものです。

5. 日程

平成 21 年 4 月 15 日 資本業務提携契約書締結

平成 21 年 4 月 30 日 払込期日

6. 今後の見通し

両社の今後の業績に与える影響は、今期においては軽微であり、両社は相互協力関係を強化・構築していく予定であります。

以 上